

こんにちは

2010 Vol. 79
新年号

NIPPON STEEL YAWATA MEMORIAL HOSPITAL

せいとつ病院です

- 特集
ガンマナイフ
- こんにちは探検隊
胃腸科外科 森医院
- 専門チームズームアップ
乳腺チーム「マンマチーム」
- 輝く女性のために
原因不明のモヤモヤどう対処する？
- 医療をささえる看護のちから
業務改善に大切なのは
コミュニケーションと他職種との
よいネットワークづくり
- こんにちは体験ルポ
体のなかを見る検査“MR”の巻
- パートナーシップ医療
薬あるところに薬剤師あり



理念

患者さまの人権を尊重し
インフォームド・コンセントを大切に
安全で最適な医療の実現をめざします

基本方針

患者さまの一日も早い社会復帰・家庭復帰への支援をめざし
安心して任せられる医療とサービスを提供します

地域との連携を大切にし、かかりつけ医との協力のもと
24時間信頼される診療体制を充実させます

最新・最良の医療水準をめざして研修・教育に努め
レベルアップを図ります

地域医療支援病院
日本医療機能評価認定病院
新日鐵八幡記念病院

<http://www.ns.yawata-mhp.or.jp>

ガンマナイフ

最新の研究、最先端の技術、非侵襲的脳神経外科治療 それがガンマナイフ手術です

このたび、当院に放射線治療棟が新設され、そのなかに“ガンマハウス”が誕生しました。“ガンマハウス”とは、ガンマナイフを中心とした定位放射線治療ユニットで、北九州では初めての導入となります。

それでは“ガンマナイフ”とは、一体何でしょうか？



ガンマハウス
放射線治療棟
2023年10月
完成予定

ガンマナイフの誕生



図1 定位脳神経外科手術

ガンマナイフは1968年にスウェーデン、カロリンスカ病院脳神経外科のレクセル教授によって開発されました。目的とする部位に確実に到達するために開発された“定位脳神経外科手術”（図1）と放射線治療を合体させた画期的な治療方法でした。当初、三叉神経痛やてんかんなどの治療を目的として製作されましたが、しだいに脳動静脈奇形や脳腫瘍（聴神経腫瘍、下垂体腺腫、髄膜腫、頭蓋咽頭腫、転移性脳腫瘍など）に対しても有効であることが分かりました。さらに、CT・MRIなど診断機器のめざましい進歩にともない、ガンマナイフの治療成績は劇的に向上しました。今では、脳神経外科治療になくてはならない道具のひとつになっています。日本では、1990年東京大学の第1号機以来、導入がすすみ、現在では国内で50台を超えるガンマナイフが稼働しています。

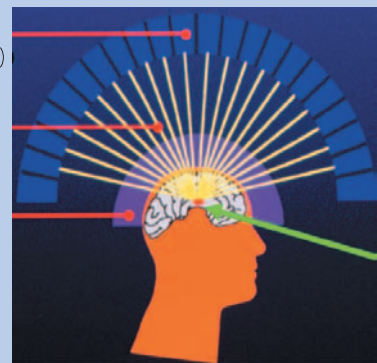
ガンマナイフの原理

ガンマナイフはコバルト60をエネルギー源としています。およそ200個のコバルト60から出る細かいガンマ線を、虫めがねの焦点のように病巣部にのみ照射します。1本1本のガンマ線は線量が低いため、照射時に貫通する組織への影響は極めて少なく、照射を受けた病巣のみを治療することができます。そのため、病巣が脳の深い位置にあって、全摘出がむずかしい場合にも、ガンマナイフで治療することができます。

コバルト60
(約200個の線源)

ガンマ線

コリメーター
ヘルメット

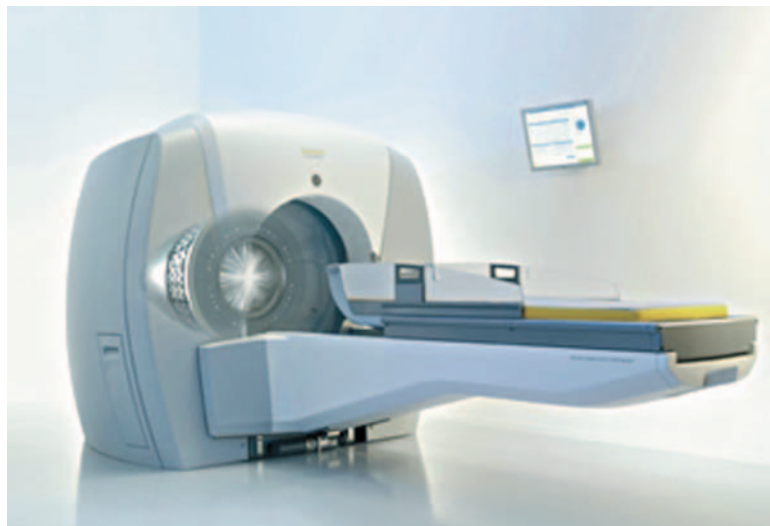


病巣



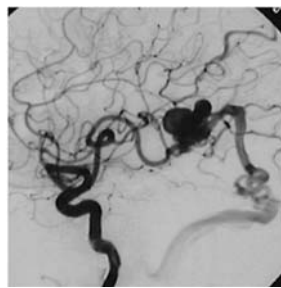
ガンマナイフ パーフェクション

1999年以降、新型ガンマナイフ・モデルCが登場し、ガンマナイフ治療が劇的に変わりました。このモデルCの特徴はAPS (Automatic Positioning System)と呼ばれる最新式の装置が搭載されていることです。この装置により、治療計画で決定された目標座標点に病巣部を自動的に移動させることが可能となりました。以前のモデルではこれらはすべて手動で行われていました。治療時間の短縮のみならず、照射精度の上昇や人為的ミスをなくすという多大なメリットがあります。2009年には、究極のガンマナイフともいえる全自動化されたパーフェクションが日本でも使えるようになりました。当院に導入されるのはこのパーフェクションで、西日本では初めて、日本国内でも4台目の導入です。

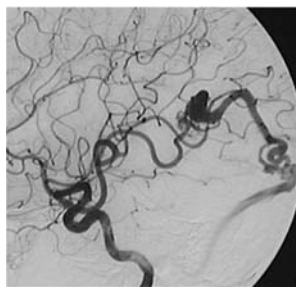


Leksell Gamma Knife® Perfexion™

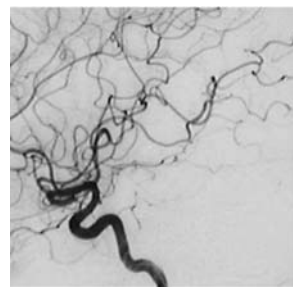
治療成果 脳動静脈奇形



ガンマナイフ治療前



治療1年後



治療2年後

経験からの確かな技術と洞察、スペシャルチームによるサポート

治療は脳神経外科の鈴木部長が担当します。1998年よりガンマナイフ治療に従事しており、1,500例以上の治療経験があります。ガンマナイフはあくまでも脳神経外科治療のひとつの道具です。治療方法としてガンマナイフが優れている場合ばかりではありません。手術、その他の治療法が適していることもありますし、他の治療法と組み合わせの方がより効果的な場合もあります。適切な判断のもとに使用してこそ、ガンマナイフは真に有用な脳神経外科ツールとなりえるのです。



脳卒中・神経センター長・脳神経外科部長
鈴木 聡 Satoshi Suzuki



ガンマナイフチーム

ガンマハウス TEL 093-671-9740
e-mail : gammahouse@ns.yawata-mhp.or.jp
ホームページ [ガンマハウス](#) をクリック

胃腸科外科 森医院

今回は、八幡東区中央町にある胃腸科外科 森医院を訪問しました。院長の森榮秀先生は、九州厚生年金病院での10年間の勤務を経て、昭和52年に開業されました。以来32年間、地域に根ざした身近なホームドクターとして、患者さまにあたやかな医療を提供しています。



院長 森 榮秀先生

Q：先生のモットーをお聞かせください

A：患者さんに信頼されるかかりつけ医として、適切で見逃しのない医療を心がけています。地域がら、高齢の患者さんが多いので、専門は消化器外科ですが幅広く診療を行っています。そのため、月の半分は勉強会に参加し、知識を研鑽しています。

2年前より導入し、症例は約800件になりました。内視鏡室には、検査中に患者さんも見ていただけるようにモニターを2台設置しています。また、骨粗しょう症、腹部・血管の超音波検査も行っています。スタッフは看護師が3名、事務2名です。

Q：貴院の特色を教えてください

A：経鼻内視鏡検査を行っています。経鼻内視鏡検査は、内視鏡が舌のつけ根をとらず、のどにも触れないので、経口の内視鏡検査に比べ、検査時の吐き気・不快感が少ないのが特徴です。当院では、

Q：当院へのメッセージをお願いします

A：八幡製鐵所病院から医療法人社団 新日鐵八幡記念病院に変わってからも、患者さまから好評であり、紹介を希望する方が多くなりました。これからも医療連携でお世話になると思いますので、よろしくをお願いします。

4
こんにちは探検隊



胃腸科外科 森医院

八幡東区中央2-2-6
TEL093-662-2126

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~13:00	○	○	○	○	○	○ ~12:00	△
14:00~18:00	○	○	△	○	○	△	△

家庭的な雰囲気、和やかな医院という印象を受けました。向上心を日々持ち続けていることと、趣味のゴルフが若さの秘訣なののでしょうか？ 年齢をお伺いし驚きました。先生のあたたかな笑顔に私たちも緊張が解け、終始笑いの絶えない取材でした。

今回の探検隊

医事部
可児 由香里
看護部
宮川 康子



乳腺チーム「マンマチーム」

専門的で高度な診断・治療を提供し、女性の立場からきめ細やかな対応と患者さんのニーズに即した心理的・身体的ケアの充実をはかります

一人ひとりの患者さんに

乳がんは、現在とても増えている病気のひとつです。そして、治療段階（手術前・手術後・再発治療など）や治療方法（手術・放射線治療・ホルモン治療・抗がん剤治療など）が患者さんごとに異なり、多くの治療パターンがあることが特徴です。そのた

め、一人ひとりの乳がん患者さんに合った対応をするためには、乳腺外科医師だけではなく、専門のスタッフがいて、さらに十分なケアが実現できます。



女性のためのチーム

当院では、乳腺専門医をはじめ、乳がん看護認定看護師、薬剤師、理学療法士、放射線技師、病理医、病理技師、臨床心理士、ソーシャルワーカー、広報プランナーが連携した乳腺チーム「マンマチーム」をつくっています。患者さんを多方面から専門的に支えるための女性で構成されたチームです。

チームの活動としては、乳腺チームカンファレンスや病理カンファレンスを定期的実施し、それぞれの専門分野から患者さんの治療方針や問題点を検討し、より良い医療の提供につとめています。また、それぞれの専門性を磨くため、各職種で学会発表への積極的参加を行っています。

また、画一的な医療ではなく、個々の患者さんを診ることを目標として、乳がん治療薬剤についての薬剤師からの個別説明や、臨床心理士による病室訪問など、チームで情報を共有することで、きめ細やかな対応が可能となっています。

さらに、病棟の看護師とも連携し、術後のケアや下着、かつらなどへの女性らしいサポートもおこなっています。

今後も、患者さんに安心して治療を受けていただけるように、このマンマチームで支えていきたいと思っております。



外科(乳腺)医長 田中 旬子



原因不明のモヤモヤどう対処する？

からだや心の不調がつづくとき、あなたならどうされますか？ バランスを取り戻す方法は必ずしもひとつではありません。そのコツについてお話ししましょう。



臨床心理士 片江 あづさ

理由のない不調の悩み

からだや心が不調になったとき、原因がわかれば対処や予防が可能ですし、なにより「それで具合が悪かったんだ！」と安心することができます。ところが、そう簡単にいかないのが人間という生きもの。「何かわからないけれど頭痛がする」、「ハッキリした理由がないのに眠れない」、「これといった出来事はないのに気が沈む」。こうした悩みをお持ちの方は、案外多いものです。

不調の原因がハッキリしないとき、一般的な傾向として「何か悪い病気があるに違いない」と疑い、さまざまな身体検査を受ける方が多いようです。しかし、「いくら検査を受けても異常がでない」ことも稀ではありません。「確かに症状はあるのに検査は異常なし。いったい、この症状の正体は何なのか？なぜ治らないのか？」と、ますます追い込まれてしまいます。

原因探しを少し休んでみましょう

このように、頭の中が「なぜ？」で一杯になったときは、原因探しを少し休んでみませんか？ 原因探し自体が大きなストレスとなって、さらに症状が悪化してしまうことが少なくありません。「症状の原因を解明して、何らかの対処をして、その結果症状が和らぐ」という王道をたどれば一番納得がいくのですが、少し視点を変えると、同じ「症状が和らぐ」という結果をだせば、「症状の原因がハッキリしなくても、少し放っておいたら、症状が和らいだ」という抜け道でも良いわけです。調子が良くなって初めて「今思えば、あれが原因だったかな」と気が付くことも多いようです。

崩れた心身のバランスを取り戻す方法は、必ずしもひとつではありません。時と場合に合わせて、柔軟に対応することが、解決のポイントです。

心を休める 3つのコツ

- 嫌な気持ちを無理に消し去ろうとしない
- 楽しいことや好きなことを考える時間を増やす
- こまめに身体を休める

「いつも直球で問題に対処することだけが、解決じゃない。“解決しない”という解決もあり。変化球を投げてもいいんだよ」



業務改善に大切なのは コミュニケーションと他職種との よいネットワークづくり

看護部は、職員教育と業務改善をモットーにしており、教育担当と業務担当の2名の管理師長を配置しています。教育担当は、おもに看護職員の資質の向上と自己啓発のために教育を行います。しかし、業務担当は、はっきりイメージできないのではないでしょうか。そこで、業務担当師長の大切な役割である「業務改善」について紹介しましょう。

私たちは限られた人数で限られた時間の中で、必要とされる看護業務を行っていかねばなりません。看護の基本である「安全」を重視しながら、いかに効率的に仕事を行っていくか、そこで必要なのが業務改善です。業務改善のために、さまざまな取り組みを行っています。



看護部業務担当師長 柿坂 静香

1. 各部門との業務調整・業務改善

必要に応じ、薬剤部・臨床工学部・リハビリテーション部・検査部・放射線部・事務部門など専門部署と相談をし、協力しあって業務がよりスムーズに行えるようにします。業務が大変だと思うときは、何か改善できることはないかを考えます。その際は、それまでの「慣習」や「決まり」などの固定観念にとらわれず、発想の転換が重要です。それぞれの専門職種の協力は大きな力です。

看護部内では、QC活動において「注射薬の点検時間の短縮」「滅菌物固定数の見直し」「内服薬の自己管理指導の手順の確立」などに取り組みました。

2. 物品管理・臨床工学技士との連携によるME機器管理

臨床工学部 井上技師長のレクチャーで、安全の再確認



3. より安全に、効率的に使用できる医療器械・器具のサンプリング

師長会の意見は貴重です



4. 看護関連委託業者との連絡調整と指導

どんな小さなことも、委託業者との情報交換はかかせません



看護部では、地域医療支援病院として、つねに地域社会のニーズに応えられる医療サービスを提供できるように日々努力しています。

体のなかを見る検査“MR”の巻

今回は、まるで狭いトンネルのなかに入るようなMRを体験してきました。
MR検査は放射線施設内で行われますが、放射線ではなく磁場が利用されます。そのため、通常の放射線検査とは違ってさまざまな制約があります。



危険防止のため
チェックは
欠かせません

①着替えて
金属チェック



②検査説明

音がうるさいので
耳栓をしてください



③検査室入口
ドアの厚さは
5 cmあります



注意!

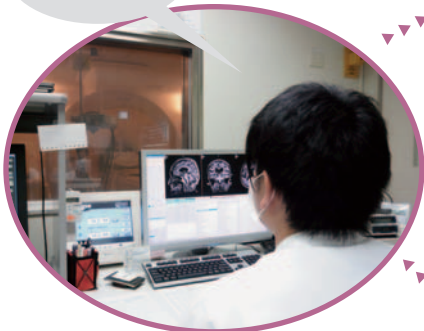
- ・ペースメーカー・義手義足
- ・金属類・携帯電話・磁気カード
- ・アクセサリー・マスカラ 等

読影結果は
各主治医のもとへ



⑦放射線科で読影

ただいま
検査中…



⑥撮影コンソール

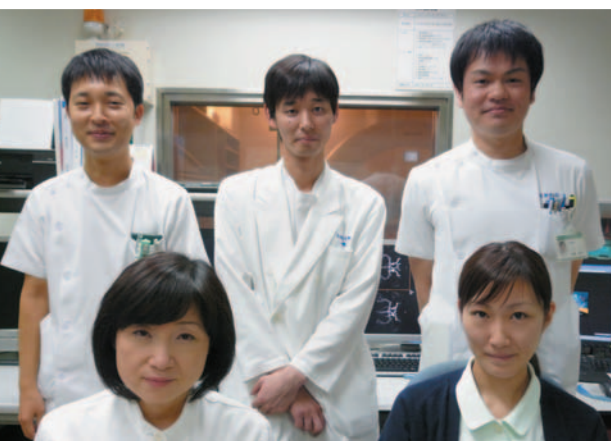


⑤いよいよ！MRのなかへ



④頭部検査用枕

ちょっときゆうくつ
ですけど、しばらく
ガマン・ガマン



MRスタッフ



今回の取材

臨床心理士
片江 あづさ

放射線部
中園 裕一郎

MRについてのお問い合わせ
放射線部 TEL 093-671-9335



薬あるところに薬剤師あり

外来の薬が院外処方となり、私たち薬剤師の業務は入院患者さんを中心としたものになりました。調剤だけでなく、製剤、薬務、医薬品情報管理、治験、薬剤管理指導業務など病院のなかのさまざまな「くすり」に関わる業務を薬剤師15名、薬剤助手2名で行っています。



薬剤師のおもな仕事

◆抗がん剤無菌調製と説明

安全で適切な、がん化学療法を行えるよう抗がん剤無菌調製と治療薬の説明を行っています。治療効果、治療時間、副作用などを説明し、患者さんが安心して治療がうけられるようサポートしています。



◆病棟での薬剤管理指導

ベッドサイドで患者さんとお会いして、どのような薬を使っているか、どのような効果があるかを説明しています。直接患者さんとお話することで、副作用のチェックや相互作用を事前に防いだり、治療効果の確認を行ったり、患者さん一人ひとりに適切な薬物治療が行えるよう心がけています。



患者さんを中心としたチーム医療では、さまざまな職種がお互いに連携しながら情報共有することによって、それぞれの立場からの提言をフィードバックし、専門知識と技術を最大限に発揮しています。薬剤師は薬に関するさまざまな知識によって、患者さんに最も適切で効果的な薬物療法を提供しています。患者さんを中心としたチーム医療のなかで、薬剤師としての責任を果たすよう努めています。

専門・認定薬剤師

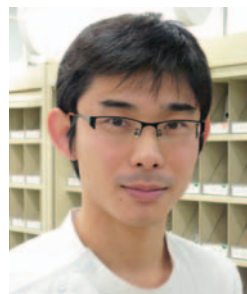
日本病院薬剤師会は、薬剤師の専門性を生かした良質の医療を提供するという社会的なニーズに応えるため、薬物療法についての専門家として、十分な実力を有する薬剤師を専門・認定薬剤師として認定しています。当院で活躍している認定薬剤師2名を紹介します。



感染制御専門薬剤師

後藤 渉

感染対策チーム (ICT) の中で、医師や看護師と連携をとりながら抗菌薬や消毒薬の適正使用推進に努めます。



がん薬物療法認定薬剤師

秋山 耕治

より安全で適切ながん化学療法を行えるように、薬剤師としての視点から抗がん剤の適正使用に取り組みます。

おしえて！
病院エネルギー管理士の

省エネ講座



こんにちは！
省エネ委員会に入りました新人ナースです。
環境問題や省エネについて、色々と勉強していきたいと思っていますので、今回もよろしくお願ひします。
前回は自動販売機のチェンジで「省エネ・省CO₂・省コスト」が実現できることを教えてもらいました。
今回は、どうして省エネ委員会で「節水」に取り組むのか教えてください。



素晴らしい！新人とは思えない飲み込みのよさ。それでは、水の大切さを第一に考えた新日鐵八幡記念病院の節水策をおしえよう。

- ステッカーにより職員・患者さんへ「水の大切さ」をアピール
- 節水システムの導入により、知らず知らずのうちに節水実行
- 女性トイレに消音装置「音姫」設置



なかなかいい質問、着眼点がとてもよろしい。それでは、早速説明するとしよう。
水というのは、一見ガスや電気のエネルギーとは区別してしまうのだが、ナント水の使用にはCO₂が発生しているということをご存知かな？



病院では、医療安全・感染防止の観点から、無理な「節水」は強調していないのですね。



そのとおり！
「音姫」は女性スタッフや患者さんのご意見からだされたアイデア。トイレで水を一回流すと13リットル、女性は平均2.5回流するので32.5リットルにもなります。「音姫」があれば一回分ですむから、一人一回20リットルの節水が可能となる。実に地球環境にやさしい！
節水システムは水流の真ん中に空気を膨らませ、使用感はそのままに、年間11.6%の節水を実現できたすぐれもの！



水 1 m³ ⇒ 炭酸ガス (CO₂) 0.58kg 排出



えっ？そうですか！節水も省CO₂になるのですね。地球規模でいえば省資源にもなり、病院では省コストにもつながるなんて、省エネ委員会で取り組むべきテーマとして必須ですね。



患者さんにとっても、すべて療養環境に配慮した「やさしい取り組み」が自慢ですね。



2010年 新年のご挨拶

病院長 佐渡島 省三

新年明けましておめでとうございます。みなさま方にはおそろいで明るい新年をお迎えのことと存じます。本年は寅年ですので、それにちなんでみなさま方の健康を強く保ち、一日も早い社会復帰とすばらしい活躍をめざして、職員一同がんばってまいります。

1月中旬より新建築の放射線治療棟が稼働いたします。更新したライナック装置とともに、新規に世界最先端のガンナイフ装置を設置しています。これらの装置により大脳から足の先まで放射線による全身のがん治療が、きわめて効果的にできるようになりました。

国の方針を受け2年前から取り組む4疾病（がん、心筋梗塞、脳卒中、糖尿病）の撲滅のためにいっそう力をいれて、救急医療、成人病、感染防止、安全な環境、信頼される看護、やさしい事務対応などをテーマに、今年も“患者さんにとって、もっとも良い医療”を行ってまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

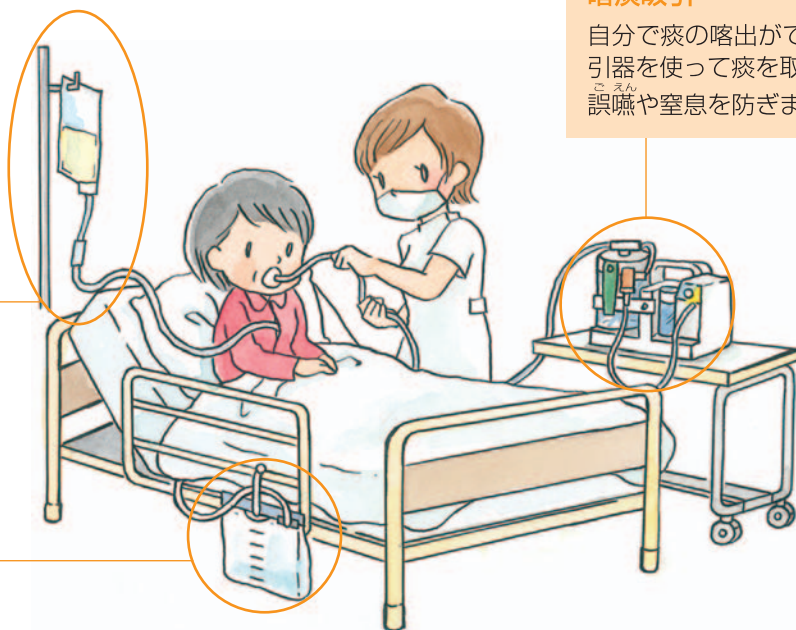


在宅でできる医療行為

急性期病院での入院期間が短くなる一方、在宅での治療や医療行為の範囲が広がりました。治療内容は多岐にわたるため、今回は寝たきりで、全面的に介護の必要な方が直面しやすい医療行為について紹介します。

胃瘻栄養法

経口から食事をとることが難しい方が栄養を摂取する方法で、胃に開けた穴にチューブを通し、直接胃に栄養を流し込みます。食事と同じように、おおむね1日2～3回に分けて栄養剤を注入します。胃瘻造設自体は、病院で受ける内視鏡手術です。



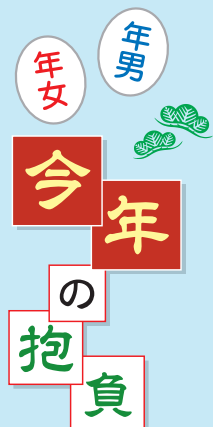
喀痰吸引

自分で痰の咯出ができない場合は、吸引器を使って痰を取り除きます。誤嚥や窒息を防ぎます。

膀胱留置カテーテル

排尿困難や正確な尿量を知りたいときなどに、膀胱内にカテーテルを入れたままにして、尿を出す方法です。管理が簡単のため、よく行われる留置法です。数週間に一度のカテーテル交換は、医師や看護師が行います。

在宅における医療行為には家族の協力が不可欠なことも多く、過度の負担が生じる心配があります。訪問系サービスや短期入所などを利用して、上手に息抜きを図ることが長続きの秘訣です。



年男と聞いて驚きましたが、今年は自分の年齢を忘れずにすみそうです。みなさん、本年もよろしくお願ひします。

麻酔科主任医長 青山 和義



あっという間にまた年女? 次の年女も笑顔でいられる様これからは、ゆったりゆったり過ごしていけたらいいな。

放射線部 岡田 陽子



当院に赴任して丸2年が過ぎ、日々勉強の毎日です。これからもいろいろなことにチャレンジしたいと思います。

糖尿病内科 天野 一志



患者一人ひとりに応じた援助が行えているか模索し、自分のめざす看護師像に近づけるように努力します!

看護部 安部 瞳



看護師3年目! 後輩の見本になれるよう、つねに自覚をもった行動を心がけ、笑顔の素敵な看護師をめざします!

看護部 飯田 絵里香



こんにちは。24歳としおんなの松田です! 今年は公私ともに充実の一年にしたいと思います。力いっぱい仕事ががんばりますのでよろしくお願ひします!

看護部 松田 亜弥

専門外来案内

【内科】

神経内科	水曜日(第1なし)	15:00～
血液外来	金曜日	13:30～
甲状腺外来	第1・3土曜日	
膠原病外来	水曜日	15:00～
ペースメーカー外来	第1月・金曜日	13:30～
腹膜透析外来	火曜日	15:00～

【心療内科】

自律訓練外来	月・火曜日	9:00～
(カウンセリング)	木曜日	14:00～
	土曜日	13:00～

【呼吸器科】

HOT外来	火曜日	13:30～
(在宅酸素療法)		
SAS外来	土曜日	9:00～
(睡眠時無呼吸症候群)		

【小児科】

小児アレルギー	月～金曜日	9:00～
小児循環器	第2木曜日	13:30～
小児神経	第4水曜日	13:30～
小児腎臓	第1・3水曜日	9:00～
小児肥満	木曜日	16:00～
	第1・3土曜日	15:00～
小児糖尿病(DM)	第1土曜日	14:30～

【外科】

ペインクリニック	水曜日	9:30～
----------	-----	-------

【整形外科】

リウマチ外来	金曜日	13:30～
--------	-----	--------

【形成外科】

美容外科	水・金曜日	13:30～
------	-------	--------

【耳鼻咽喉科】

めまい外来	第2・4火曜日	13:30～
-------	---------	--------

【放射線科】

放射線治療外来	月・木曜日	13:00～
---------	-------	--------

【緩和ケア】

緩和ケア外来	火曜日	9:30～
--------	-----	-------

【女性診療外来】

乳腺外来	木曜日	9:30～
------	-----	-------

診療案内 (全予約制)

予約センター：093-671-5489 受付時間 8:00～16:00 当日予約10:30まで

夜間休日急患受付：093-672-3111

診療科目	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科全般※ 093-671-9302	●			●			●			●		●
心療内科 093-671-9302					新患 紹介のみ			再診	再診			●
脳血管内科 093-671-9302	●		●		●		●					
呼吸器科 093-671-9303	●		●		●		●		●			紹介 のみ
小児科 093-671-9323	●		●		乳幼児健診 予防接種	●		乳幼児健診 予防接種	●		●	
外科 093-671-9312	●		●		●		●		●		●	
呼吸器外科 093-671-9312					10:30～	●			●			
血管外科 093-671-9312			●			●			●			
整形外科 093-671-9317	●		●		●		●		●		●	
形成外科 093-671-9320		●		●		●		●		●		●
脳神経外科 093-671-9342	●		●				●		●			
産婦人科 093-671-9326	●		●		●				●		月1回	●
皮膚科 093-671-9327	●		●		●		●		●		●	
泌尿器科 093-671-9328	●		●		●				●		●	
眼科 093-671-9473	●				●				●			
耳鼻咽喉科 093-671-9332	●		●		●		●		●		●	
放射線科 093-671-9514	●	●	●		●		●		●		●	

※内科、消化器科、循環器科、糖尿病内科、腎臓内科

休診日：日曜・祭日・第2・4土曜日

広報誌「こんにちはせいてつ病院です」

全国コンクールで優秀賞受賞

昨年9月、NPO法人日本HIS研究センター主催のBHI賞2009 (Best Healthcare Infomagazine) の審査会が行われ、当誌「こんにちはせいてつ病院です」が栄えある優秀賞に選ばれました。今年の応募総数は113、そのうち院外広報誌部門に応募した65施設のうち2位の成績でした。

これからも知りたい情報を満載し、楽しく読んでいただける広報誌をめざし、編集スタッフ一同、心をあわせて頑張ります。



今年もよろしくお祈りします。

編集後記

地域のみなさんに当院をもっと知っていただけるよう、よりよい広報誌を作っていきます。私自身も、いろんな分野の方たちと関わるなかで病院のことを、もっと深く知っていききたいと思います。 看護部 山本 亜由子

こんにちは
せいてつ病院です

発行日：2010年1月1日
発行部数：4000部

医療法人社団 新日鐵八幡記念病院
〒805-8508北九州市八幡東区春の町1丁目1-1
TEL 093-672-3176
http://www.ns.yawata-mhp.or.jp
編集・発行責任者：病院長 佐渡島 省三

●広報誌へのご意見はこちらまで info@ns.yawata-mhp.or.jp

デザイン編集・印刷：よしみ工業株式会社 表紙イラスト：かわぐち たまよ



みんなて止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

